

§ 準備のいないワークショップ §

1-1 チャップリンスピーチのシナリオ

ワークショップリーダー：W.L. 解説：*

W.L.：「これから皆様にチャップリンスピーチを体験していただきます。

チャップリンスピーチとは、皆さんご存知の喜劇王チャールズ・チャップリンが自らのスピーチ力を高めるために、身の周りの物を使って即興スピーチの練習をしたことから、その名がつけられました。

チャップリンスピーチの目的は、即興で聴衆の心に響くスピーチができるようになることです。心に浮かんだことを自由に話してください。ただし制限時間の合図があるまで話をやめてはいけません。合図でスピーチを終えたら、スピーカーは次のスピーカーを指名し、新テーマを与えてください。」

W.L.：「では始めましょう。Aさん、お願いします。テーマは<例：かばん>です。」

* と言ってW.L.は参加者の中から一人を指名する。

W.L.：「(1分後)では、Aさん、次にスピーチをする人と、新しいテーマを決めてください。」

Aさん：「はい、Bさん！ テーマは<例：口紅>でお願いします。」

以上のことを、時間のある中で繰り返す。

* チャップリンスピーチは1回だけでなく、機会をとらえて何回も行うことで効果を発揮する。

* 通常のプログラムで時間が余ったときなどの隙間時間を使って行うことが可能である。